



なっとくんの

なるほどなっとくニュース



Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。↑

お せっかいがん 落ちた石灰岩

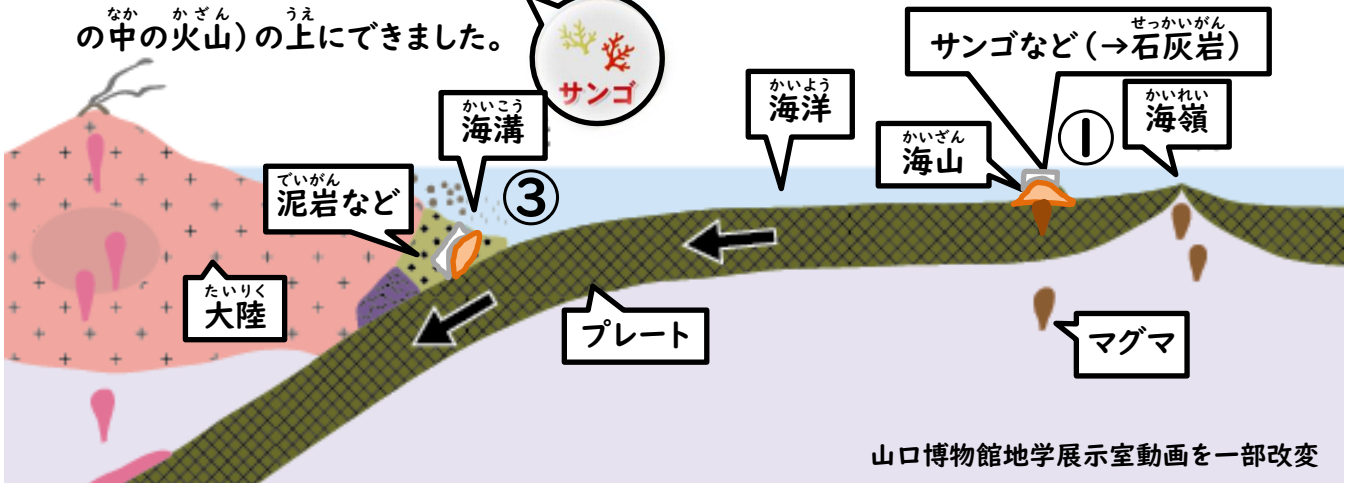
みねし おおみねちやう
美祢市大領町

どろ かた がんせき
泥が固まってできた岩石
(泥岩)の層の中に石灰岩の
かたまり(石灰岩ブロック)が
存在しています(右写真)。層
としてではなく、ブロックとし
て、泥岩の中に石灰岩がある
のは、とても不思議です。
これは、一体どのようにして
できたのでしょうか。



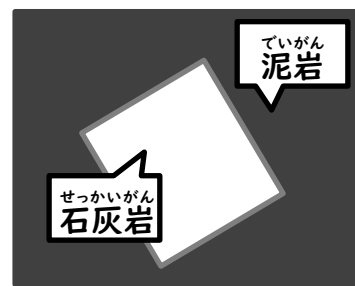
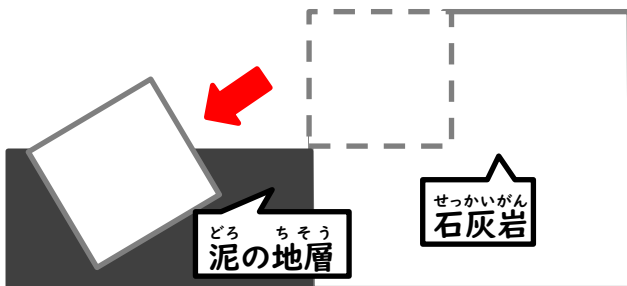
はくぶつかんしやう せっかいがん
博物館所蔵の石灰岩
についてはコチラ↓

① 美祢市の石灰岩は、サンゴなどの遺骸が堆積してできた岩石です。大昔、遠い海の海山(海の中の火山)の上でできました。



山口博物館地学展示室動画を一部改変

- ② プレートが動くとき、海山も、その上にあるサンゴなどの遺骸(石灰岩)も一緒に動きます。
- ③ やがて海溝で大陸とぶつかり、石灰岩の一部が割れて、泥の地層の上に落ちました。
- ④ このようにして、泥岩の地層中に石灰岩ブロックが閉じ込められたと考えられています。



レッツ
チャレンジ!

やまぐちけん せっかいがん さまざま さんぎやう りやう
山口県の石灰岩は、様々な産業で利用されています。どのように利用されているのか、調べてみましょう。

A 石材、セメント、肥料など